

## 第2回 益田市自転車活用推進委員会 議事録

### 【開催日時・場所】

令和4年3月11日（金）14:00～15:00

益田市人権センター

### 【議事次第】

1. 開会
2. 益田市自転車活用推進計画の進捗管理について
  - (1) 第1回書面審議について
  - (2) 施策進捗管理について（重点施策のうち長期施策）
  - (3) 事務局からの連絡事項
3. その他
4. 閉会

### 【配布資料】

資料1 益田市自転車活用推進計画の進捗管理について

### 【出席者】

No.	所 属	職 名	氏 名	出 欠
1	公立大学法人島根県立大学	准 教 授	松 田 善 臣	出席
2	島根県自転車競技連盟	理 事	永 井 伸 次	出席
3	サイクルライフナビゲーター		絹 代	オンライン
4	益田市教育委員会	委 員	中 野 純	出席
5	島根県在宅保健師等の会「ばたんの会」	益 田 地 区 幹 事	長 野 知 恵 子	出席
6	益田市障がい者福祉センター あゆみの里	相 談 支 援 専 門 員	大 畑 史 絵	出席
7	有限会社森谷	代 表 取 締 役	森 谷 典 子	出席
8	益田市連合自治会長会	会 長	澤 江 佑 三	出席
9	益田サイクリングサークル		村 川 修	出席
10	益田警察署 交通課	課 長	平 塚 峻 也	代理 係長 柳樂
11	国土交通省中国地方整備局浜田河川国道事務所 調査設計課	課 長	花 田 憲 治	オンライン
12	島根県益田県土整備事務所 維持管理部管理第一課	課 長	若 槻 真 章	出席

## 【議事録】

### 1. 開会

### 2. 議題 益田市自転車活用推進計画の進捗管理について

#### (1) 第1回書面審議について

##### (事務局説明記録省略)

委員長	ただいま説明のあった第1回の書面決議、回答については、すでに皆さんのお手元に届いたかと思うが、それについて、何かご意見、ご質問等あればお願いしたい。
委員	<p>通番13番は、初心者から参加できる自転車の乗り方教室の開催についての評価があるが、計画の99ページ短期の数値指標の表にもスポーツ自転車教室の開催が令和6年度は4回にするという数値目標がある。短期の数値指標では、スポーツ自転車体験教室とはっきり記述してあるので、安全教室の開催とは位置づけが違うのかなと思う。現在の実施内容を聞きたい。</p> <p>2030年の島根国体の開催が決まっており、益田市はロードレース会場になる。現在、県体育協会と連携し、国体に向けて小学校4年生から高校3年生になる年代のジュニアのロードレース発掘も盛んになってくる。初心者や小さいお子さんに競技に触れていただき、地元益田からロードレースに参加できるような高校生が出てくれば地元も盛り上がる。</p>
事務局	<p>益田市東京オリンピック・パラリンピック自転車競技キャンプ推進実行委員会が、令和元年度に2回の自転車教室を開催。</p> <p>1回は広く市民の方を対象に開催し、もう1回は当時オリパラ教育推進校だった美都中学校の生徒を対象に開催した。いずれも、益田市観光協会のレンタサイクル（スポーツ自転車）を活用。コロナの状況でそれ以降の実施はない状況ではあるが、今後も続けていきたい。</p> <p>通番13番の取組では対象が違うのではということか。</p>
委員	計画の数値目標指標では、スポーツ自転車とはっきり記述しているので安全教室の開催とは違う位置づけに感じる。
事務局	目標と項目がずれている部分を精査したいと思う。
委員長	細かい事業についても表に入れていただけるとわかりやすいが、情報が膨大になってしまうので検討してほしい。オンライン参加の委員の皆さんいかがですか。
委員	<p>手荷物搬送サービスとアテンドライダーについて、アンケートはわりとマニアの方が来る展示会での回答を元にしていていると思うが、益田市が誘客しようとしている観光客は玄人のサイクリスト限定なのか。玄人であればバックパック1つで旅することも多く手荷物搬送やアテンドは不要。</p> <p>今現在サイクルツーリズム、或いは国が今促進しているナショナルサイクルルートという事業の中では、ファミリーを含めて女性でも、誰でも自転車で旅することができる環境を作るといふ人のほうが経済的にお金を落とすので、そういう方も走れるまちを増やしていこうというのが現在の日本の方向性。荷物を預ける必要がないとしてしまうと、その時点で玄人の方を対象とする方向になってしまう。需要</p>

	がなく先送りにするのではなく、対象者を考え逆算してどんなサービスが必要か検討するような進め方が良いと思う。
事務局	手荷物運搬サービスについては、空港から宿泊施設まで荷物をお届けするサービスを検討している。
委員長	委員さんにご指摘いただいたように、ターゲットを明確にさせていただいて、今一度ご検討をお願いしたい。 それでは1回目の書面審議について、意見はありますか。それではご意見ご質問出尽くしたと思いますので、次に移らせていただきます。続いては、施策の進捗管理について、これは、まずは事務局よりお願いいたします。

## (2) 施策進捗管理について（重点施策のうち長期施策）

### (事務局説明記録省略)

委員長	はい。ありがとうございました。まずは通し番号2番と9番について、皆様からご意見ご質問がありましたらお願いします。
委員	9番のレンタサイクルの利用者について、市民の方或いは来訪者の方の利用者数はどうなっているのか。今後広報活動するにあたって、インバウンド等観光利用促進なのか、市民利用の促進なのか考えられると思う。
事務局	現時点で把握ができていないため利用者数を調べて報告したい。基本的に市民の方の利用が多いように感じている。特に高齢の方がスポーツ自転車ではなく普通の電動自転車を利用しているのではないかと思う。改めて報告したい。
委員長	年間600人程度であれば、市民かどうか集計ができるのでは。今後のことも考え集計についてご検討いただきたい。
委員	具体的なサイクリングロードの展望があるのか。
事務局	今後の自転車ネットワーク計画の中で示されてきますし、普段使いや来訪者も楽しめるコースにするにはどういうふうなコースがいいのかということについても、ご提案と整備はやっていかないといけないと思います。
委員	津和野なんかは、川沿いに遊歩道がありそこを自転車も走れる。そういうふうになるのか。
事務局	かわまちづくりの取り組みが今同時並行で動いており、通し番号11番国土交通省の川まちづくり支援制度の活用というところが該当する。この取り組みは、益田市高津川まちづくり協議会を設置して、全部で7回の協議会を開催。川の周辺の活性化をしていく計画をつくるもの。サイクリングに特化したものになっており、高津のやぶさめ公園付近、豊田公民館付近を拠点として整備し、地域の方にも観光客の方にも利用していただけるものになりたい。計画は毎月完成したところ。
委員長	自転車ネットワーク計画とかかわまちづくり計画は、若干重複するところもあるとおもうが、自転車ネットワーク計画が策定されれば全体像が見えてくると思うので楽しみにしたい。
委員	通番9番について、新型コロナの影響と記載されているが、逆にコロナ禍の中では

	<p>積極的に動いている。アウトドアが今の経済を動かしていると思っているので前向きに考えていけるのでは。</p> <p>広報の仕方もいろいろ工夫があると思うが、まず市民向けに取り組んでもらいたい。来訪者に対しては、日本遺産の構成文化財をサイクリングで回ってもらうなど考えられると思う。コロナ禍だからこそできることをやるべきではないか。</p>
事務局	<p>イベントなどの来訪者が減ったということだと思いますので、今までの基礎数値が多かったんだろうなというふうに思う。今地元の方が、わざわざ借りに来ることはないためその分も減っており、このような表現になっている。コロナ禍だからこそという視点で工夫をしながら活動したい。</p>
委員	<p>益田に限らず情報発信がすごく弱く感じる。例えば観光という意味での自転車では益田市の観光サイトを見ても、サイクリングを探すという前提の情報がないとたどりつけないページになっている。今回の自転車推進計画は、市民の方がサイクリングを楽しんだり、車から乗り換えたり、活用していくことでより市民の方にプラスがあるというものだと私は理解していたんですが、市民の方に自転車を使いましょうという提案が届くような情報発信が今されていないのではないかと感じる。今検索をしても過去の自転車のイベントが出てくる程度で情報が出ていない状況。レンタサイクルに関しても、どこを走ればいいのかという具体的な提案と一緒に、レンタサイクルが貸し出されていれば、一般市民の方がトライしてくださると思うが、今自転車に少し興味をもっている人が、実際に体験し、自転車に乗り換える日があってもいいなと思ってもらい、初めて自転車の活用が増え、自転車のルールをわかってくれる人が増えてくると思う。観光サイトは、すごく手の込んだ情報が置いてあるが、そこにたどり着きにくい状況になっておりとてももったいないと思う。目に触れるように情報の出し方を工夫していただければと思う。</p>
事務局	<p>頑張りたい。</p>
委員長	<p>はい。貴重なご意見ありがとうございます。続いて通し番号12番について、皆様からご意見ご質問がありましたらお願いします。</p>
委員	<p>コロナの収束次第で行うということだが、どういう状況を収束したというのかわかってないので、収束を待つのではなく、こういうふうなやり方、方法なら、安心して感染予防できる、楽しめるというふうなところで進めていければいいと思う。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。計画している通り実施する必要はないと思うので工夫しながらできることから進めていければと思う。続いて基本方針3についてご意見ご質問がありましたらお願いします。</p>
委員	<p>通し番号3番のサポート企業は、どんな準備をして、実際にどういう形で利用されたか、利用数等の状況を聞かせていただきたい。</p>
事務局	<p>サイクリストサポート企業の皆様には、毎月どのぐらいの利用者があったか報告をいただいていたが、だんだん報告がなくなっていっているというところ。しっかり声掛けをしていきたいと思う。</p>
委員	<p>サポート企業は前を通過すればわかるのか。サポートがわかるようになっているか。</p>

事務局	基本的にはサポート内容のわかるポスターの掲示とのぼりの設置をお願いしているが、お店の雰囲気や気をなされる場所もあるので強制ではない。他にも、サイクリングマップ掲載しているQRコードを読み込むことで所在地とサポート企業がマップ上で分かるようになっている。
委員長	すべての事業所の利用状況を把握するのは困難だと思うが、定期的に声掛けして、状況がある程度知っておくことは必要だと思う。
委員	公民館でサイクルスタンドを見たことがないが、市内にどのくらい設置しているのか。
事務局	鉄製と木製のサイクルスタンドが市内に60程度設置している。設置場所は、希望のあったサポート企業や公民館、郵便局などに貸し出している。
委員	自社もサポート企業になっているが、情報発信等できていないので耳が痛い。データでもいただければInstagramでの発信もできると思った。市のHPでは、PDFの資料がついているが、本当に興味がある方でないとなかなかダウンロードはしないと思う。ワンクリックで見れる形など工夫があるといいと思う。
事務局	その通りだと思う。発信も頑張っていきたい。
委員長	PDFをダウンロードするとなると確かにハードルが高くなると思う。どのようにすればより見てもらえるか検討されるといいと思う。
委員	通し番号22番の公民館で開催したイベントについて、情報発信は市も協力しているのか。地域の自転車に係る取り組みも集めて情報発信できるといいと思う。
事務局	公民館が情報発信しているものも市のHP内にあるので、公民館から広報したという状況。資料の作りが担当課だけで実施するような見え方になっているので、計画の推進体制をしっかり落とし込んで、関係課が主体的にやることも補足しながらKPIに反映するのが本来だろうと思っている。
委員	令和6年度の目標値が設定されていると思うが、既に達成している場合は、目標の見直しを図る等考えているか。見直した方がいいのではと思う。
事務局	計画の中にも、環境の変化等状況に合わせてローリングしていくものですが、目標を達成したものについては、削除するのかキープするのか性質によっていろいろあると思うので、委員の皆様のご意見をいただきながら検討していきたい。
委員長	ありがとうございました。続いて通し番号31～39番についてご意見ご質問がありましたらお願いします。
委員	提案だが、自転車による健康教室の開催等を公民館単位で取組んでもらう推進方法ができればいいのではと思った。指定地区を決め、市内の団体等を巻き込んだ支援体制を整えて、計画の目標をクリアしていくといいと思う。
委員長	ありがとうございます。素晴らしい提案だと思う。健康づくりと交通安全は分かれているが自転車を中心にすることで同時に開催でき効率的だと思う。ぜひ検討していただきたい。
事務局	多面的機能に役立っている位置づけのものはたくさんあると思う。どのように自転車をコミットさせていくか、自転車を始めることにはハードルがあっても、既存の教室に自然と自転車の取組みが入っていくような発想とアイデアがあると思う。

委員長	ありがとうございます。他にはいかがか。
委員	損害賠償責任保険の関係は、どんな保険があるのか説明が必要だと思う。公民館単位で説明感が開かれればいいと思うが、詳しい知識をもっている方（自転車販売店）にお願いし、保険について説明してもらいながら入りやすい環境をつくる必要があると思う。市内一斉に実施するのは難しいと思うので、先ほどのような公民館毎にやっていただければと思う。
委員長	ありがとうございます。他にはいかがか。
委員	この間、障がいのある方の相談支援会議があり、担当課ですら自転車活用推進計画を誰も知らない様子だった。市役所内でも連携がとれていないと感じた。計画については、周知方法が大切だと思う。自転車教室やイベントについては、聴覚障がいのある方は割と自転車を活用するし、知的発達障がいの方で車の免許が取れない方が自転車を利用していることもあるので、視覚的に説明する等伝え方に配慮した開催をお願いしたい。
委員長	ありがとうございます。他にはいかがか。
委員	自転車で事故した時に賠償責任の問題ができることの周知が十分できてない可能性もあるのかなと思う。告知端末などを活用して啓発していく方法もあると思う。
委員長	ありがとうございます。他にはいかがか。
委員	進捗管理表の中に取組なしで評価できないという項目が多くあると思う。計画において取り組みがないものを入れている必要があるのか疑問に思う。
事務局	担当部署によっては実施ができていない、未来の業務上の目標に自転車を取り込んでいくことが難しい部署もある。いかに普段の取組の中に自転車を取り入れていくか工夫が必要だと思っている。
委員	協力が得られないのか。
事務局	協力を得られなかったのではなく限られた条件の中で、それぞれにミッションがあり、自転車活用推進のミッションでは実際の取組がそこまで至らなかったというのが実情。全体として優先されるべきものがあったということ。
委員	事務局からも声掛けが必要なのではないか。
事務局	推進する立場なのでしっかりやっていく。
委員長	ただいまの意見を市役所内で共有していただき、お尻を叩いていただきたい。
委員	子ども福祉課の取組の中に、保育及び放課後児童クラブの取組なしとなっているが、今日本全国で未就学児とその保護者に対しても、自転車教育をしていかないと結局変わらないという認識に国もいろんな自治体も変わってきている。児童クラブでは、徒歩や保護者の送り迎えなので実施がないと理由を書かれてしまうと、計画で年齢に合った教室を実施することの全否定になってしまう。全年齢に応じた教室の実施を検討してほしい。 コロナ禍でも安全教室を実施してほしいとは思わないが、ポスターで啓発する等検討してほしい。やり方を精査し市民に届く方法を模索してほしい。

委員長	<p>いただいた意見を参考に広報、情報発信していただきたい。続いて基本方針4についてご意見ご質問がありましたらお願いします。</p> <p>特にないようでしたら全体を通してご意見ご質問がありましたらお願いします。</p>
委員	<p>毎年計画の全てについて評価検証していくのは膨大すぎて結局何をして何ができたのかわからなくなると思う。計画の中でも重点的にやる項目を絞って取組み、実績を評価していく方が市民にも伝わり、委員会も意義のあるものになると思う。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。事務局からないかあるか。</p>
事務局	<p>膨大ですが、計画として掲げた意味もあると思うので、メリハリをつけれるよう委員の皆様にご意見をいただき反映できればと思う。</p>
委員	<p>市民への周知が不足していると思うので、計画のダイジェスト版があり、出来ていることもみえると盛り上がるのではと思う。</p>
委員	<p>ダイジェスト版は計画策定時に一緒に作成しており、HPにも掲載しているところだが、先ほどご指摘のあったとおりワンクリックで見れるようになっていない。広報については検討させていただきたいと思う。</p>
委員長	<p>成功事例が見えてくるとみんなの気持ちも変わってくる気がするので、年度ごとに重点的に取組む項目を掲げて着実に実施し、成果を出していけるよう検討していただきたい。</p>

以上、閉会。